

なぜ学ぶのか、なぜ夜間中学が必要なのか、
そのこたえがこの映画の中にある

夜間中学ドキュメンタリー映画

文部科学省選定

こんばんはⅡ



森 康行監督作品 ナレーター 大竹しのぶ

制作 夜間中学校と教育を語る会

上映とトークの集い

★日時 2020年1月25日(土)

14:00～16:30 (開場 13:30)

1. 上映 (37分)
2. 講演1 森康行 監督 (30分)
3. 講演2 見城慶和 先生 (30分)
4. トークタイム (30分)

森監督、見城先生、夜間中学卒業生、
不登校支援や外国人支援の人たちと
トークしましょう！

★会場 伊勢崎市民プラザ
(伊勢崎市富塚町220-13)
2階 第2研修室

★定員 60名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

★申し込み方法 下記を添えてお申し込み下さい

必ずお書き下さい…… 氏名、住所、電話番号、メールアドレス

任意でお書き下さい… 職業または所属団体、国籍

今後のご案内を希望される方は、「メール希望」とお書き下さい。

【申し込み先】Eメール yakan.chugaku.gunma0125@gmail.com

または 電話 070-5021-9103 (担当 本堂)

※ お預かりした個人情報、当委員会の運営及び今後のご案内・ご連絡の目的以外には使用しません。

主催 群馬「こんばんはⅡ」上映実行委員会

後援 群馬県教育委員会、伊勢崎市教育委員会

講師プロフィール

★ 森康行(もり やすゆき)

2003年公開の映画「こんばんは」を監督。その映画は東京都墨田区立文花中学校の夜間学級を舞台とするドキュメンタリー(92分)。見城慶和先生も教壇に立っている。映画「こんばんはⅡ」は、2019年公開の新たな監督作品(37分)。

★ 見城慶和(けんじょう よしかず)

1937年 群馬県生まれ。東京学芸大学卒業後、東京都内の3つの公立夜間中学校に通算42年間勤めた。退職後も自主夜間中学「えんぴつの会」を運営。1993年公開の山田洋次監督「学校」の西田敏行が演じた夜間中学の先生の主人公のモデルの一人。